

ご応募いただき ありがとうございました

先月、全校に呼びかけた「いじめ防止標語コンテスト」へ応募いただき、ありがとうございました。全校60名の作品が集まりました。以下は1年生から3年生の作品です。子供たちの作品を見ていただき、御家庭で「いじめ」について話題にしてください。

- なかよく えがおで たすけあおう
たいせつな ともだち
- たいせつな ともだちを たすけよう
みんな なかま
- みんな なかよく しようよ かん
たんな ことだよ
- あいさつで いじめを やめよう
みんな ともだち
- やさしい きもちを わすれない
あったかい きもちで みんなとあ
そぼう
- えがおで あいさつ なかよく す
ごそう
- いじめは なくそう なかまと
いっしょに たすけよう
- かなしみ ひとが いるよ いじめ
は やめよう
- あいさつで なかよくなろう いじ
めを なくそう
- みんな ちがう だからこそ 楽し
いね
- そのことば あいての心に きずつ
くよ
- ばかにする エスカレートするなら
大人の人に
- かわろうよ 今日から いじめはや
めようよ
- けんかをして ゆうきを出してあや
まって なかなおりしよう 友だち
と
- いじめはよくないよ！みんなでもっ
となかよくしよう
- ゆうきをだして SOS
- 言ってみよう 「やめて」と みじ
かい一言を
- お友だちの場しょを「こわす」でな
く「作る」をめざす
- いやなこと だめなこと 友だちに
むかって なかよく 大人の人に
- かなしいよ お友だちの むしを
はじめたら
- いじめなくして ニコニコな未来
助け合い つなぎながら 仲良くね
- 友達のい場所 「こわす」じゃなく
「つくる」もの
- SOS 見て見ぬふりは いけない
ぞ
- 家族でも友達でもいい 伝えよう
あなたの気持ち
- みんな仲良く 笑顔で 過ごそう
- いじめると 後でどう思うか 考え
よう
- スマイル100% あなたの気持ち
笑顔で みんな 仲良くなる

次号では、4年生から6年生の作品の紹介を予定しています。



講師の皆さん



受け継がれる地域文化



地域学校協働活動の推進

11月24日(火)5校時に「入谷小唄」練習会が体育館を会場にして行われました。練習には4年生から6年生までの31人の児童が参加しました。当日は、入谷婦人会の山内美和様の5名を講師にお迎えしました。「入谷小唄」は南三陸町が合併した数年前まで地区民運動会や入谷中学校の運動会で地区民や中学生の皆さんで踊られていました。子供たちは、5名の講師の方々から踊りのポイントを聞きながら一生懸命に取り組んでいました。講師の方々からは「覚えるのが早い」「これから練習を重ねて上手になつてね。」等の声を掛けっていました。講師の方々から「入谷小学校のコミュニケーション協議会において目標の一いつとなつた地域学校協働活動です。」とありました。この踊りの伝承は、第一回目の東京と南三陸町の交流の場です。



当日の献立
主食：パン
主菜：鮭のポテト
衣揚げ
副菜：小松菜とパプリカのバターソテー
汁物：タコのミネストローネ



もりもり給食を食べています

入谷小学校では、学生が考えた食育動画を視聴した後、給食を試食しました。その後、町から一人一人に貸し出されたiPadを使用したテレビ会議システムにより、オンライン食育交流を行いました。子供たちは、東京にいる学生がすぐそこにいるかのように交流を行いました。



東京と繋がる

第24号 発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード

11月19日(木)14時40分より令和2年度の入谷小学校打囃子学習会閉講式が行われました。子供たちは、閉講式が始まる前に講師の方々をお迎えして今年度最後の演技を披露しました。閉講式では、町教育委員会の齊藤明教育長様、入谷小学校佐々木裕作校長から地域の歴史や伝統を知ることに繋がっていくとのお話をいただきました。また、各パートのリーダーから講師の皆様に教えていただいた御礼と打囃子を通して得たことをこれから的生活に生かしていきたいとの言葉がありました。それを受けて、講師の方々一人一人から子供たちに向けて、最後の演技の感想とこれまでの練習での成長についてのお話をいたしました。講師の方々一人一人から子供たちに向けたお話をいたしました。

伝統を受け継ぐために



佐々木裕作 校長

齊藤明 教育長